



受験者ガイドライン
オンライン・プロクタリング試験
Japanese / macOS

Candidate Guidelines

macOS

September 2021

本書類の内容

1	システム要件	3
2	試験の準備	4
3	EXAMSHIELD(エクザムシールド)の導入(インストール)	5
	試験時間の 24 時間前に準備してください	5
	ステップ 1: 「ExamShield」をインストールします	5
	24 時間前に確認してください	8
	試験の 10 分前に実施してください	11
	ステップ 2: 「ExamShield」にログインします	11
	ステップ 3: セルフオンボーディング(自分でチェックイン)します	11
	ステップ 4: オンラインプロクターがセッションに参加します	14
	ステップ 5: 試験を開始します	16
	ステップ 6: 設問に答えます	17
	ステップ 7: 試験を終了します	18
	ステップ 8: アンケートに答えます	18
	ステップ 9: 試験結果を取得します	19
	変更歴	19

1 システム要件

コンピュータが次のシステム要件を満たしている必要があります。

- macOS Sierra (10.12) , High Sierra (10.13) or macOS Mojave (10.14) , macOS Catalina (10.15), macOS Big Sur (11)
- 画面解像度が 1024x768 以上（高解像度の場合は 1920x1080 へ設定してください）
- Mac 対応のウェブカメラとマイク(Mac Mini と Mac Pro 用)
- 4Mbps 以上のアクティブフルタイム/ブロードバンドインターネット接続
- キーボードとマウスまたはその他のポインティング デバイスを使用
- Web カメラ (埋め込みまたは外部)。プロクター（試験監督官）が指示した時に、部屋の全体を見せるために）デバイスを回転できること（例：MacBook を持ち上げて部屋全体をみせられること）
- 以下の音声入出力の環境
 - 言語能力試験以外（例、ITIL®/PRINCE2®/PRINCE2®Agile/PC DevOps®等）： 内蔵または外部のマイクとスピーカー
 - ランゲージサート言語試験： マイク付きヘッドセット（マイク付きのイヤホンは可）
- 印刷が必要な試験のみプリンターの使用が可能（ITIL 試験にはプリンターは使用不可）

2 試験の準備

オンライン・プロクティング試験には、ウェブサイトでの受験予約が必要です。

- ウェブサイトでの登録案内 <https://peoplecert.jp/olp.html>
- ウェブサイトでの登録方法 https://peoplecert.jp/olp_reg.html
- 試験を開始する前にオンライン・プロクターが本人確認書類（身分証明書）を確認する必要があるため、**有効な本人確認書類が手元にある必要**があります。

注意： 試験監督の日本語対応と日本語での本人確認書類を利用される場合には、試験予約時の選択事項である試験監督言語を Japanese(日本語)としてください。

Proctor's Language **English** French German Spanish Japanese Chinese

上記の試験言語を日本語とすることで、日本人はマイナンバーカードと都道府県発行の運転免許証が本人確認書類としてパスポートの代替書類として追加されます。

また、上記のパスポート、運転免許証、マイナンバーカードを保有していない場合には、例外規則が適用される場合があります。詳しくは、以下の本人確認書類について、ご参照ください。

本人確認書類の案内： https://peoplecert.jp/olp_pid.html

- 試験中に VMware、仮想 PC、仮想ボックス、サンドボックスなどの仮想化ソフトウェアを**無効**にします。試験のセキュリティ上の理由から、ExamShield は仮想化ソフトウェアを実行できません。また、Web ブラウザ、チャット、デスクトップ、共有、メール クライアント アプリケーションなど、試験プロセスに影響を与える可能性のあるアプリケーションも終了する必要があります。
- 携帯電話番号が、受験者の**ピープルサートアカウント上の個人のプロフィール (Profile) 情報**に入力されていることを確認します。

試験当日は、以下を必ずご確認ください。

- 試験予約時に利用した写真付き身分証明書を用意している。
- あなたのノートブック（またはウェブカメラ）を 360 度回転させて部屋を見せることができる。
- 試験セッションを通して部屋の中に受験者一人しかいない。
- 部屋には騒音がない。
- 部屋には十分な光がありますが、ウェブカメラへの逆光ではない。
- 机は整頓されており、書類、本、辞書、メモ等は許可されていないことを知っている。
- ノートを取るための空白の紙の使用は、語学のスピーキング試験でのみ許可されている。プロクターによりテストの最後に画面の前で書類を破るように指示がある。
- リスニングとスピーキング部分に必要なヘッドセットを用意しています。
- 携帯電話は、サイレントモードに設定し、利用できる状態にしておく。（プロクターまたはカスタマーサービスが、技術的な問題が発生した場合に連絡します。）

注意事項:

- 試験セッション中は休憩できません。

- 周りから部屋内が見えるガラスの壁のある個室は許可されていません。
- ドアを背にして、ウェブカメラを通して試験監督が受験者を見ることができる位置で受験してください。
- ExamShield のインストールまたは実行に問題が発生した場合は、ExamShield をアンチウイルスとファイアウォールのホワイトリストに追加し、上記の手順を繰り返してください。これを行う方法については、ウイルス対策/ファイアウォールのベンダーにお問い合わせください。
- 企業ネットワークはサービス提供に影響を与える可能性があります。IT 部門に相談することをお勧めします。
- 試験終了後、ExamShield をアンインストールすることを強くお勧めします。別の試験を受ける予定の場合は、ExamShield を再インストールする方法の手順を記載した新しい URL リンクが表示されます。
- 予約した日時と試験専用の作成された ExamShield バージョンをインストールする必要があります。コンピュータに既にインストールされている ExamShield の古いバージョンを使用しようとすると、最新バージョンに更新するよう求めるエラーが表示されます。



オリエンテーションのプロセスで求められること：

試験開始時に試験監督に接続すると、プロクターがアップロードされた身分証明書を確認して、写真付きの身分証明書を提示するよう求めることがあります。写真付き身分証明書の提示を求められた場合は、ウェブカメラにかざして本人確認を行ってください。「テスト当日」の写真が、試験結果報告書（SoR）用に撮影されます。次に、プロクターからウェブカメラを部屋の中でゆっくりと動かして、部屋のすべての壁と自分の作業スペースを映すよう求められます。机の上にメモやその他の制限された物がある場合は、試験開始前にそれらを取り除くように指示されます。また、携帯電話・携帯端末や鏡でパソコンのモニターを表示するよう求められることもあります。確認が終わると、プロクターは携帯電話が手の届かないところに置かれていることを確認します。

3 ExamShield（エクザムシールド）の導入（インストール）

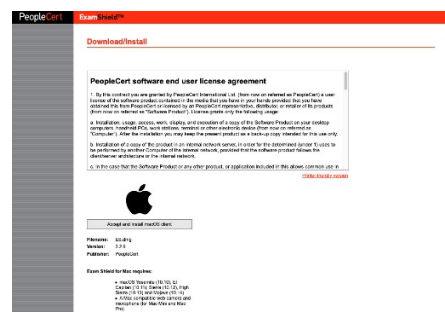
試験時間の 24 時間前に準備してください

ステップ 1: 「ExamShield」をインストールします

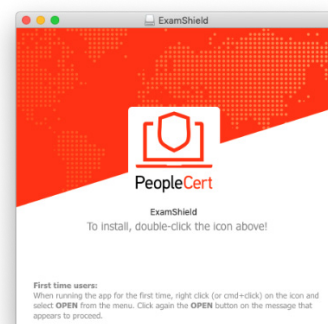
「ExamShield」をダウンロードするための URL リンクを含む電子メールが試験の 24 時間前に送信されます。

- コンピュータで実行中のすべてのアプリケーションを閉じます
- 仮想化ソフトウェアを無効にします

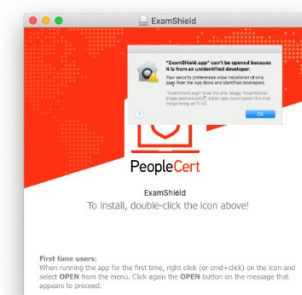
PeopleCert 登録メールと「Accept and Install OSX Client」に含まれる URL リンクをクリックして ExamShield アプリケーションをセットアップします。



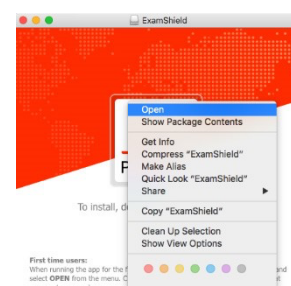
デフォルトのダウンロードフォルダ(またはダウンロード前に選択した場所から)で ES.dmg ファイルをダブルクリックして開きます。



.dmg ファイルには、ExamShield アプリケーションアイコンが含まれています。このファイルは、.dmg の外部で ExamShield を起動できなくなるため、アプリケーション フォルダまたはその他のフォルダにコピーしないでください。

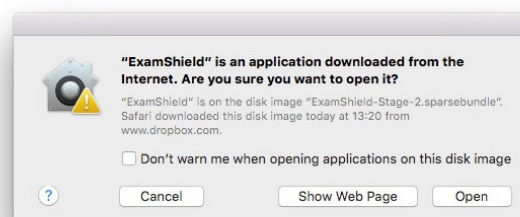


右画面のメッセージが ExamShield に表示される場合は、右クリックまたはコマンドをクリックし、アプリケーションアイコンをクリックして、メニューから「開く (Open)」を選択します。

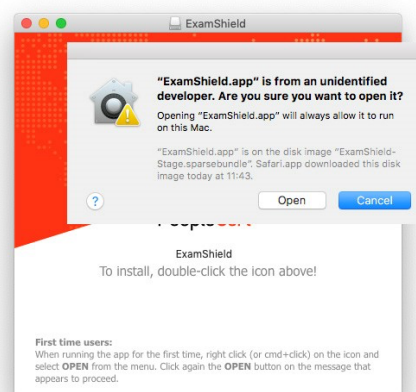


ExamShield アイコンをダブルクリックして、アプリケーションを実行します。

右の画面のメッセージが表示された場合は、「開く (Open)」をクリックします。

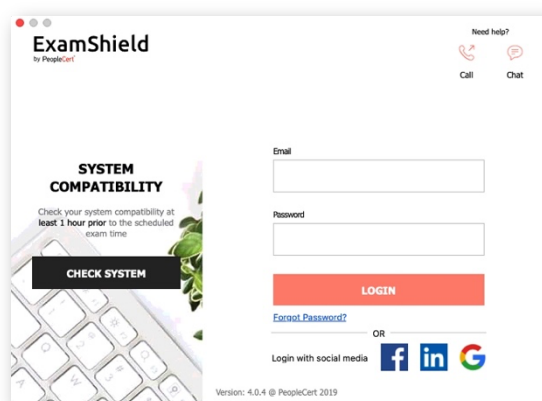


新しいダイアログが表示され、アプリケーションを開きます。macOS シエラは、この好みを覚えて、再びこの確認を求めることはありません。



インストールが完了し、「開く」を選択すると、新しいウィンドウが表示されます。以下の点にご注意ください。
ピープルサートアカウントで登録したユーザーネーム（電子メールアドレス）とパスワードを入力してください（環境によっては既に電子メールアドレスを入力している場合もあります）。

試験の資格の下に、試験のカウントダウンタイマーが表示されます。



「CALL」 ボタンを押すと、カスタマーサービスに問い合わせができる電話番号が再び表示されます。

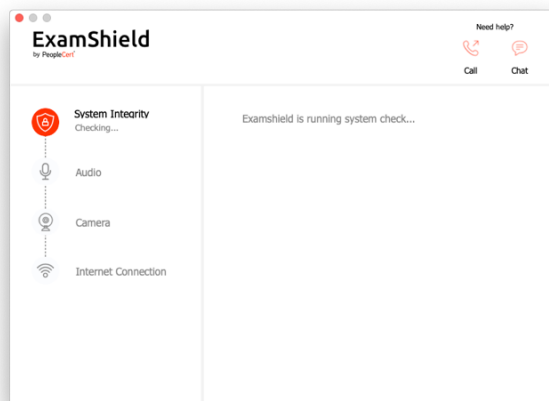
「CHAT」 ボタンを押すと、カスタマーサービスに連絡できるチャットが再び表示されます。

24 時間前に確認してください

直前の技術的な問題を回避するために、試験の予定時間の 24 時間前に、「システムをチェック」をクリックして、システムが ExamShield の要件を満たしていることを確認します。

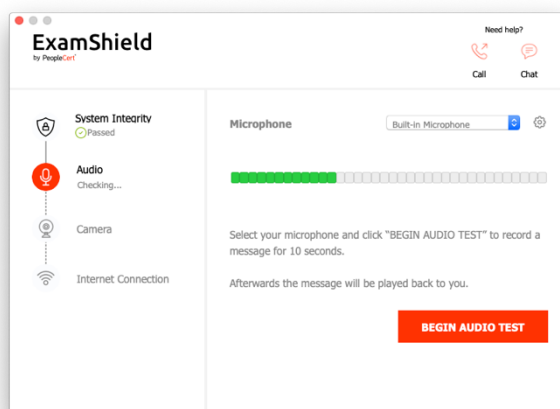
互換性テストは、次の 4 つの部分で構成されます。

- システムの整合性(System Integrity)
- オーディオ(Audio)
- カメラ(Camera)
- インターネット接続(Internet Connection)



- システムの整合性 (System Integrity)

システム整合性は、オペレーティング システムの準拠を「ExamShield」アプリケーション要件 (OS バージョンやディスクの空き容量など) でチェックします。

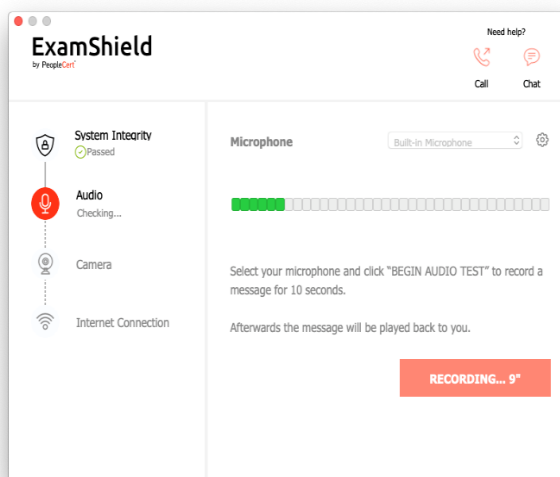


- オーディオ (Audio)

音声を確認するには、「オーディオテストを開始」を選択します。

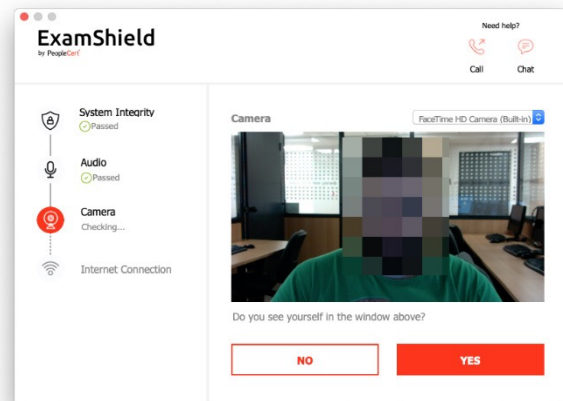
マイクは次の 10 秒間録音を開始します。

「ExamShield」は、録音を再生します。10 秒間の再生の終了後、あなたの声をはっきりと聞こえる場合は、「YES (はい)」を選択して次のチェックに進みます。ない場合は、「NO (いいえ)」を選択して、オーディオテストを再度実行します。



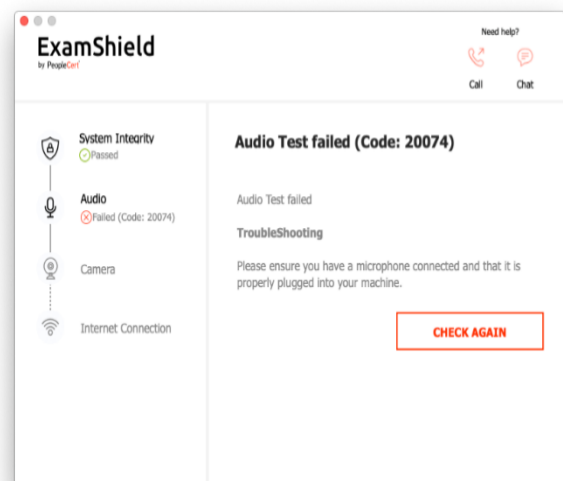
- カメラ (Camera)

カメラが機能していることを確認するために、画面パネルで自分自身を見ることができるかどうかを確認します。カメラの設定を編集するには、「カメラ」ドロップダウンメニューの横にある設定ボタンを選択します。

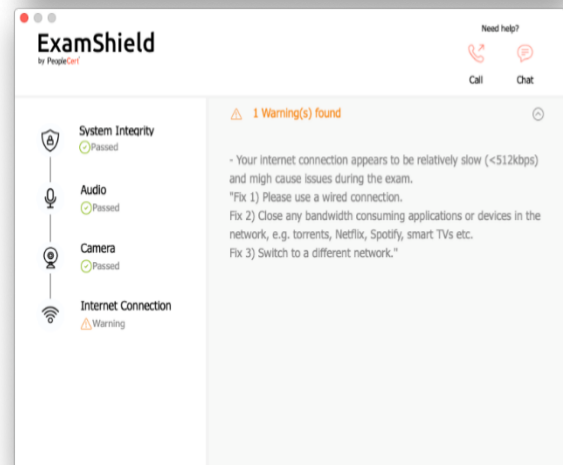


各チェックを完了すると、メッセージとして画面に、チェックに「成功」または「失敗」が表示されるか、または「警告」通知が表示されます。

「失敗」の場合、詳細なエラー情報と可能な回避策が表示されます。
「再度チェック」をクリックして再試行してください。

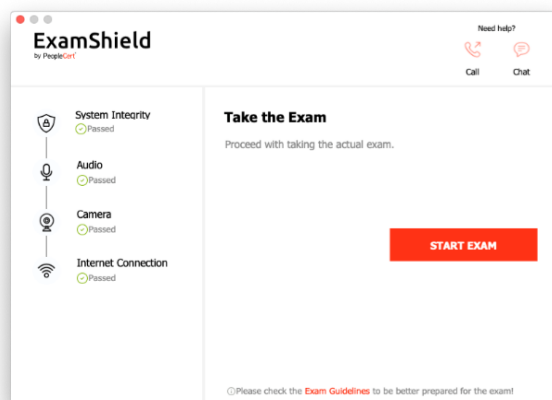


警告の場合は、警告の右側にある矢印をクリックして詳細を表示します。

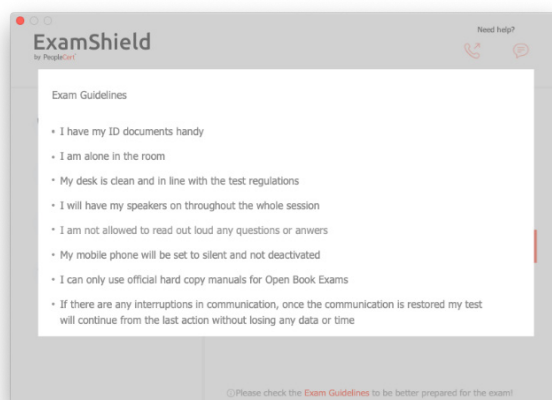


各ステップの正常なチェックの後、スケジュールされた試験の開始時間に 10 分未満であれば、「START EXAM（試験開始）」ボタンをクリックすることができます。

それ以外の場合は、アプリケーションを終了し、試験の予定時間の 10 分前にもう一度起動することをお勧めします。



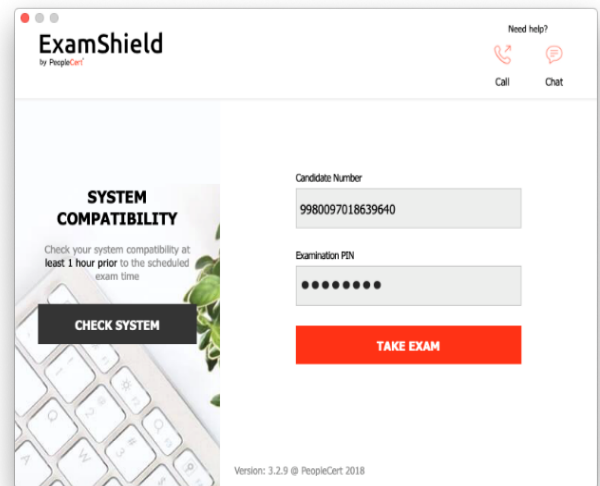
画面下部の「試験ガイドライン（Exam Guidelines）」URL リンクをクリックすると、オンライン試験の受験試験に求められるガイドライン情報が表示されます。



試験の 10 分前に実施してください

ステップ 2: 「ExamShield」にログインします

デスクトップから ExamShield アイコンをダブルクリックし、ログインするには「TAKE EXAM (試験を受ける)」をクリックします。



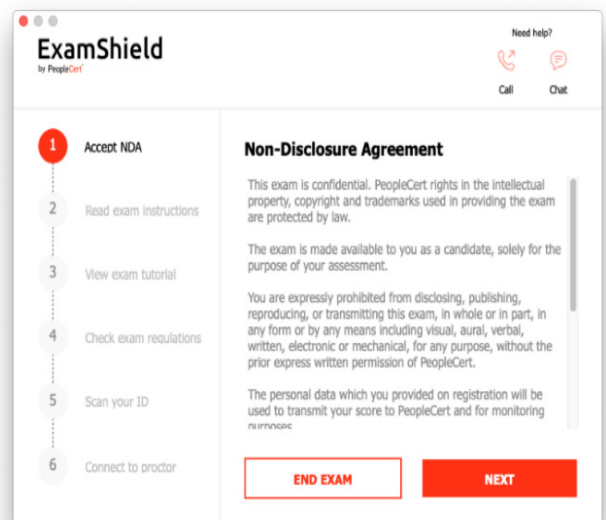
ステップ 3: セルフオンボーディング（自分でチェックイン）します

ウィザードにより、プロクターに接続され、試験を開始する方法が案内されます。

1. NDA（機密保持条項）に同意する

機密保持契約と利用規約を読んだら、「NEXT (次へ)」をクリックして同意し、テストを進めます。

条件に同意せず、テストを終了する場合は、「END EXAM (試験の終了)」をクリックします。利用条件に同意しない限り、テストを続行することはできません。



2. 試験の手順を読む

次の手順に進む前に、この試験と手順情報をよく読んでください。バーを下にスクロールして、残りの手順を読んでください。

3. 試験チュートリアルを表示する

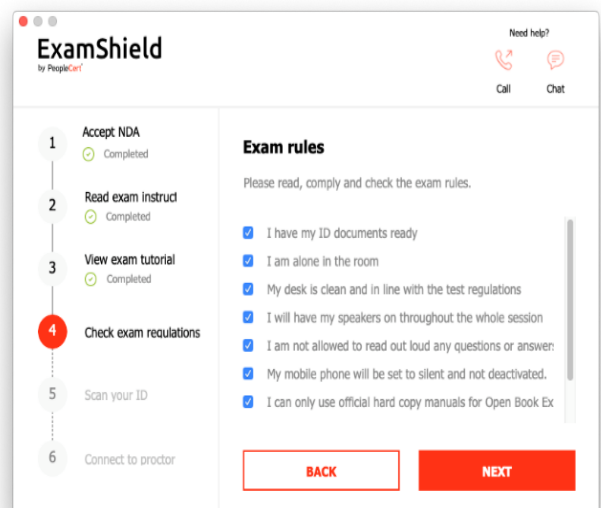
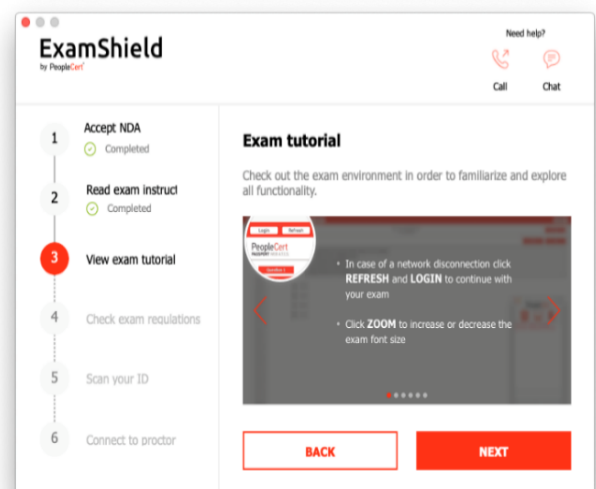
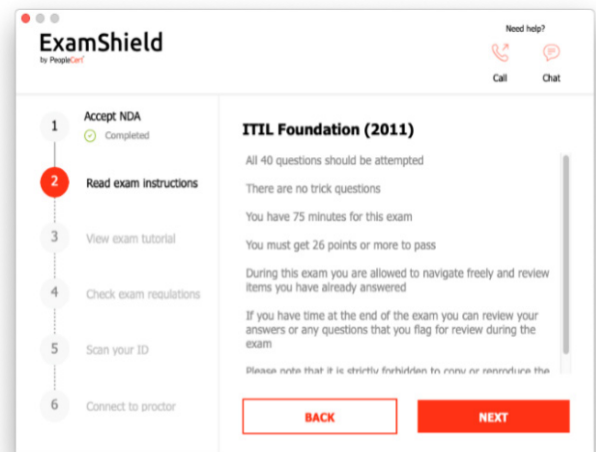
試験環境と動作を理解するために簡単なチュートリアルをお読みください。次の方法についてお知らせします。

- ✓ 設問間を移動する
- ✓ 設問にフラグを立てる
- ✓ 試験を終わらせる
- ✓ 試験環境の画面を拡大または縮小する
- ✓ ネットワーク切断の場合にリフレッシュしてログインする方法を知る
- ✓ チャットを通じてプロクターと会話する
- ✓ チャットを通じてプロクターと会話

チュートリアルをナビゲートするには、灰色の領域の右側と左側にあるオレンジ色の矢印を使用してください。

4. 試験規則を確認する

すべてのルールを確認し、すべてのルールを読み、承認したことを確認します(バーを下にスクロールしてください)。



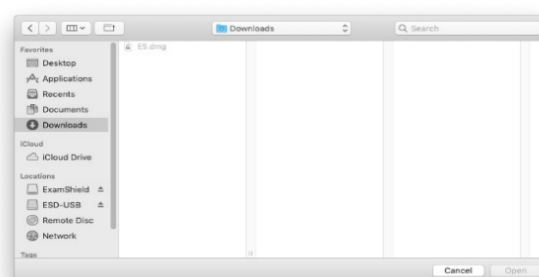
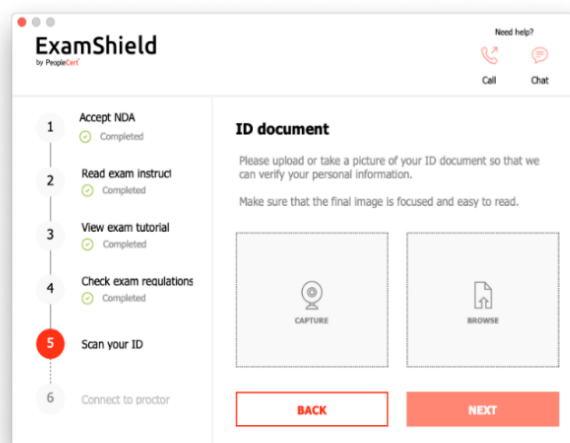
5. 本人確認書類（Personal ID）をスキャンします

本人確認書類をアップロードするか、カメラを利用して写真を撮って PeopleCert が個人情報を照合確認できるようにします。

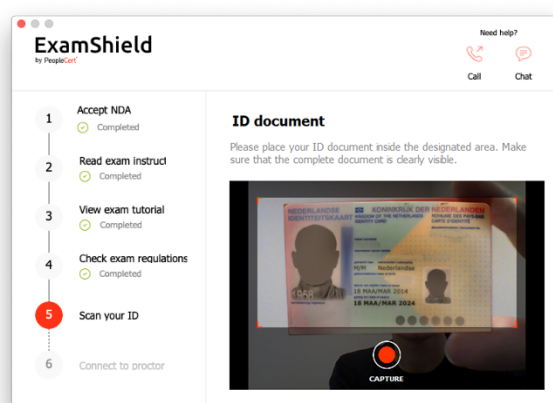
日本国籍の受験者については、パスポート、運転免許証、マイナンバーカードが本人確認書類として使用できるのに加えて、上記の3つの本人確認書類が用意できない受験者向けに、2021年9月以降いくつかの例外規則が付加されました。詳しくは、以下のサイトをご参照ください。

https://peoplecert.jp/olp_pid.html

アップロードする場合は、「参照」を選択して ID の画像を探します。

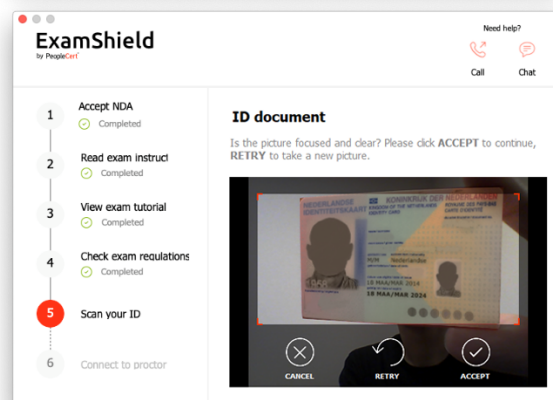


ID のスナップショットを撮るために「CAPTURE」を選択します。明瞭で読みやすい画像イメージ（スナップショット）が撮影されていることを確認します。



「CAPTURE」の場合は、撮影した画像を受け入れるか、別のものを撮影するか、またはキャンセルすることができます。

スナップショットの明瞭さに満足していない場合は、その時点で満足できた画像で一時的に前に進み、プロクターと接続した後、プロクターにより方法があるかどうか相談できます。



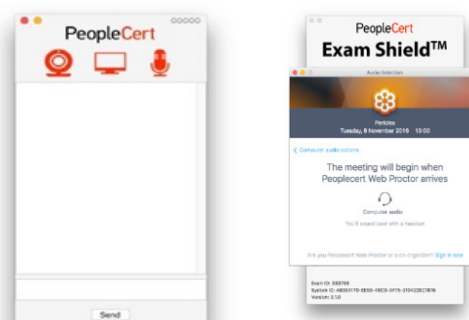
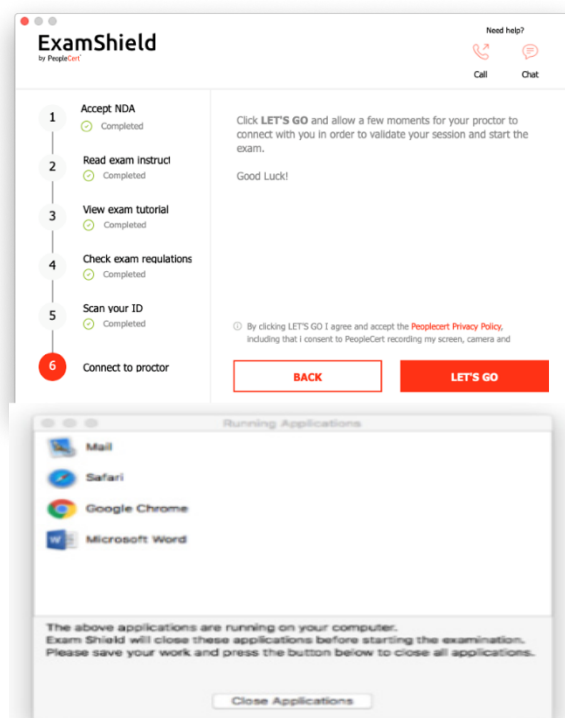
6. プロクターに接続します

上記の手順を完了したら、"LET'S GO"をクリックして、プロクターに接続します。

ログインする前に、すべてのアプリケーションが閉じられていることを確認してください。いずれかのアプリケーションが開いている場合、試験シールドは、彼らが閉じる必要があることを通知します。「アプリケーションを閉じる」をクリックします。アプリケーションが自動的に閉じない場合は、アプリケーションを確認し、作業内容を保存して手動で閉じます。

ログインすると、次の 2 つのコントロール パネルのいずれかが開きます。

- Many2Many Control Panel 左側のコントロール パネルで、セッションに正常に参加したことを示します。赤い矢印ボタンをクリックすると、コントロールパネルを最小化できます。
- 右の GoToMeeting コントロールパネルで、セッションに正常に参加したことを示します。縮小コントロールボタンをクリックすると、コントロールパネルを最小化できます。



LanguageCert の言語試験の場合 – PeopleCert 試験は、次のページに進んでください。

ステップ 4: オンラインプロクターがセッションに参加します

ご注意:スピーキング試験の場合、インターロケーター（対話者）は試験監督の役割も担います。

次の手順を実行するように指示されます。

- オーディオとビデオのパフォーマンスを確認する
- 必要に応じてカメラに ID を表示する
- あなたの部屋(360°カメラの回転)とあなたの机を表示する

注：個人情報の確認されます。情報のいずれかが間違っている場合は、オンラインプロクターに連絡してください。

注：オンラインプロクターは、試験を開始できる状態を確認すると試験を開始するように知らせます！

プロクターからの指示がある場合のみ、「次へ」をクリックして続行します。

注意事項:

- プロクターの判断に基づいて、部屋のチェックとボディチェックが必要な場合があります。したがって、受験者は耳と髪周辺をカメラに近づけて「詳細な表示（Close up view）」を提供し、スカーフ、帽子、ターバンなどを取り除くように要求される場合があります。
- オンラインプロクターは、試験全体をライブで監視し、試験セッションを通してサポートを必要とする場合に備えています。そのため、セッション中はマイクをオンにしておく必要があります。試験中に通信が失われた場合、オンラインプロクターはプロセスを停止します。接続が再確立されると、停止した時間から試験を続行できるようになります。
- 試験セッションは、品質と監査の目的で動画音声記録されます。

ステップ 4: オンラインプロクターがセッションに参加すると、次の手順を指示します



このチェックインの際に、英語の会話では不安な場合には、チャット（CHAT）機能を利用して、「Japanese, please」とタイプしていただくことで、機械翻訳または日本人により日本語での対応が可能になります。

- オーディオとビデオのパフォーマンスを確認
- カメラに身分証明書の提示
- 部屋内の確認(ノートブック内のカメラで 360°回転とデスクの上の表示)
- オンラインプロクターが画面を共有

注：個人情報を確認します。個人情報のいずれかが正しくない場合は、オンラインプロクターに連絡してください。

注：受験者の全ての受験環境が確認できると、オンラインプロクターが試験を開始するように指示します。

オンラインプロクターから指示があった場合には、試験を受験する「次へ」をクリックします。

PeopleCert
PASSPORT WEBALES

Candidate Details Verification

Please confirm your personal details shown below.
In the case of error, please inform your invigilator.

TC Name Quality Control Webates		
Personal Information	Contact Information	Photo ID Information
First Name (Native) WEBATES	email passport-test@peoplecert.org	Photo ID Type
Last Name (Native) QUALITY CONTROL	Address 123123123	Photo ID Number
Father's Name (Native)	Postal Code	Photo ID Issue Date (DD/MM/YYYY)
First Name (Latin) WEBATES	Country of Residence United Kingdom	
Last Name (Latin) QUALITY CONTROL	Telephone Number	
Father's Name (Latin)	Mobile Number	
Birth Date (DD/MM/YYYY) 07/06/1966		
Gender Male		
Native Language English		

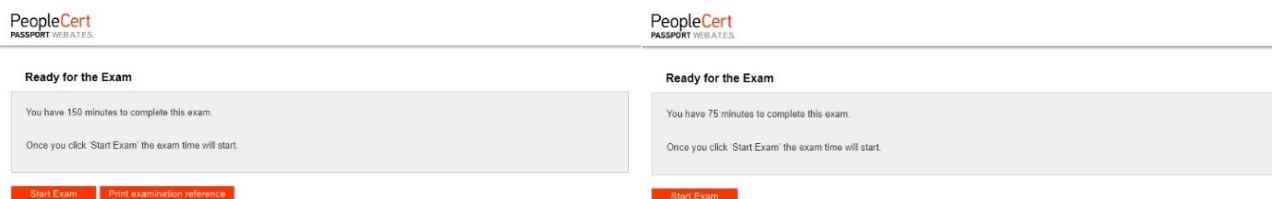
Next

注意事項:受験中の試験セッションは全て録画録音されています。オンラインプロクターは、支援が必要な場合に備えて、試験セッションを通してオンラインで準備しています。また、セッション中はマイクをオンにする必要があります。万が一、試験中に通信が失われた場合、オンラインプロクターはプロセスを停止します。接続が再確立されると、停止した時間から試験を継続できるようになります。

ステップ 5: 試験を開始します

試験を開始する前に、情報をよく読んでください。

- リーンシックスシグマ(Lean Six Sigma)試験を受けている場合は、「印刷シナリオ」ボタンをクリックしてヘルプファイルを印刷することができます。
注意: Acrobat の読み取りプログラムは、PDF ファイル(または他の PDF リーダー)を表示する必要があります。



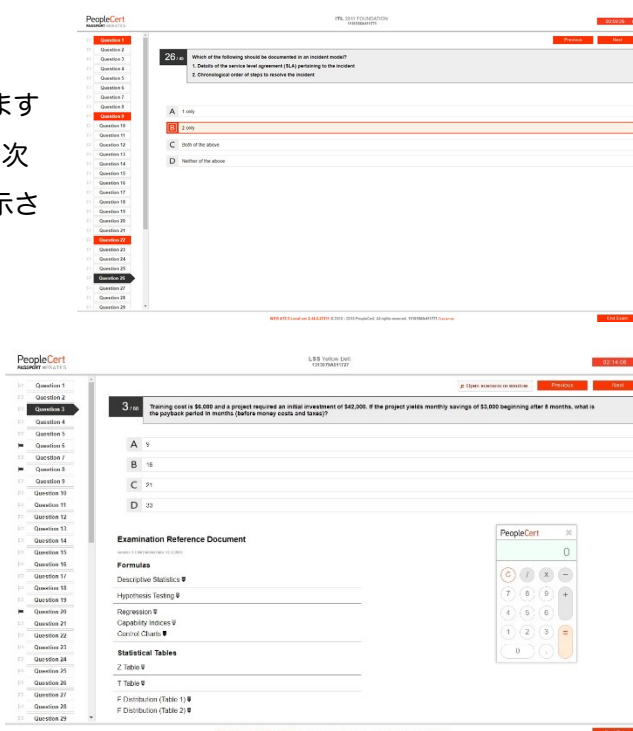
- 「Start Exam (試験開始)」をクリックします。

ステップ 6: 設問に答えます

左側のメニューには、すべての設問番号が表示されます。**設問番号をクリックすると**、その時点の設問から次の設問に移動できます。現在解答中の設問が強調表示されます。

シナリオを必要とする試験を受ける場合は、右上隅にある「Open scenario in window(シナリオをウィンドウで開く)」ボタンをクリックして、試験内の電子フォームで開くオプションもあります。

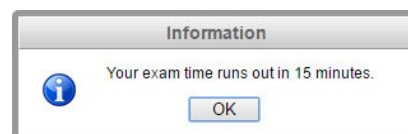
リーンシックスシグマ試験を受けている場合は、WebATES の電卓を使用するオプションがあります。



設問に戻るには、左側の設問番号の横にあるボタンをチェックしてフラグを立てることができます。フラグを解除するには、メニューボタンをクリック解除します。複数の設問にフラグを設定できます。

設問に答える場合は、四角で囲まれた解答をクリックします。別の選択肢をクリックすると、解答を変更できます。設問は何度でも時間内であれば確認できます。

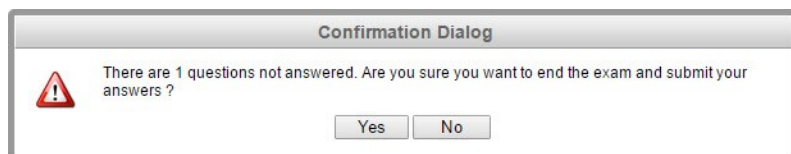
受験の規定時間が終了する 15 分前に、ポップアップ・メッセージが表示されます。



ステップ 7: 試験を終了します

試験を完了したら、右のメニューで「End Exam (試験の終了)」をクリックします。試験を終了すると、解答は自動的に提出され、それ以降は変更を加えることができません。未解答の設問は、誤りとして記録されます。未解答の設問がある場合は、ポップアップ・メッセージで通知されます。

ポップアップ・メッセージを確認することで試験を終了することができます。



ステップ 8: アンケートに答えます

短い満足度調査を回答し、試験経験に関するフィードバックを当社へ提供するか、スキップして試験結果に進むよう求められます。

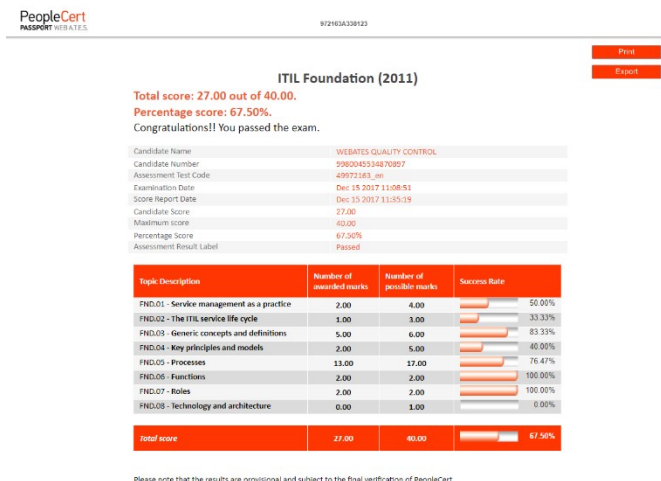
A survey form from PeopleCert. The header includes the PeopleCert logo and the text "Thank you for taking a PeopleCert exam". Below this, there is a small disclaimer. The form contains three sections, each with a title and a list of radio button options: "How was your overall experience of the exam process?", "How would you rate the exam timing process?", and "What do you think of the exam interface?". Each section has four options: "Very good", "Good", "Poor", and "Very poor".

ステップ 9: 試験結果を取得します

試験結果レポートが表示されますが、表示される試験結果は暫定的なものであり、PeopleCert による検証の対象となります。最終結果は、後日、ピープルサートアカウントより取得可能になります。

「Print (印刷)」ボタンをクリックしてレポートを印刷するか、または「Export (エクスポート)」をクリックして HTML ファイルとして保存します。

オンライン・プロクターが、試験セッションが正常に終了したことを確認すると、使用したスクラッチペーパーやシナリオを破棄して ExamShield から終了するように求められます。



Dmg ファイル/ExamShield をアンインストールして下さい。ExamShield は受験する全ての試験で異なるものをインストールする必要があります。他の日程日時の試験には利用できません。

変更歴

#	変更項目	変更日
024	初版	—
0241	MacOS 対応機材変更	2021/06/03
0250	解像度記載の変更 本人確認書類の例外規定 英語試験監督言語での日本語本人確認書類の利用規定	2021/08/31

Copyright ©2021 PeopleCert International

All rights reserved. No part of this publication may be reproduced or transmitted in any form and by any means (electronic, photocopying, recording or otherwise) except as permitted in writing by PeopleCert. Enquiries for permission to reproduce, transmit or use for any purpose of this material should be directed to PeopleCert.

DISCLAIMER

This publication is designed to provide helpful information to the reader. Although care has been taken by PeopleCert in the preparation of this publication, no representation or warranty (express or implied) is given by PeopleCert with respect as to the completeness, accuracy, reliability, suitability or availability of the information contained within it and neither shall PeopleCert be responsible or liable for any loss or damage whatsoever (including but not limited to, special, indirect, consequential) arising or resulting from information, instructions or advice contained within this publication.